

質問書に対する回答

件名： PRTR 届出管理システムの移行及び運用保守

No.	仕様書項番	質問事項	回答
1	5. 1	仕様書 5. 1 の 図 4 「動作確認テスト」工程において、テストデータをご提供頂くことは可能でしょうか。	可能です。 本件の受注者の作業により、現行のテスト環境から担当職員が指定する情報をマスキングして抽出いただければ、テストデータとして利用いただける想定です。
2	6. 1 (1)	6. 移行に係る作業 6. 1 作業内容 (1) システム移行 移行およびアップデートを実施するため、機能的な網羅確認が必要と考えております。規模感把握のため、想定されるテスト数をお持ちでしたら教えていただけますでしょうか。 また、性能確認も必要な理解でよろしければ、想定される内容がございましたら教えていただけますでしょうか。	ユーザ別で利用できる画面数は約 4 0 0 存在し、各画面が複数の機能を有しており、さらに届出等の状態に応じて処理が分岐するため多数のテストが必要となる想定です。 必ずしも今回の移行で必要となるテスト数とはなりません。参考として、現在稼働しているシステムにおいて機能的な網羅テストがなされた際のテスト件数は以下のとおりです。 ・単体テスト：5,725 件 ・結合テスト：2,855 件 ・システムテスト：5,369 件 性能確認については、移行においては移行先の環境で正常に動作することを求めているところです。サーバスペックの変化を考慮した上で、現行環境と同等の性能であれば正常に動作していると判断できると想定しております。

3	6. 1 (3) (オ)	仕様書 6. 1 (3) の (オ) に記載された「テスト環境には、現行システムと同様に 2 組の PRTR 届出管理システムを導入すること。」についてですが、「“アプリケーションサーバ”と“データベースサーバ”の 2 組に、それぞれシステムを導入する」という理解で正しいでしょうか。	正しくありません。 正しくは「“アプリケーションサーバ”と“データベースサーバ”の 1 組に、テスト用のシステム 2 組を導入する」となります。 このためテスト用のシステムを導入するサーバでは、現行のテスト環境と同様にテスト用のシステムごとにファイルの別配置、別サービスでの起動や、DB では別スキーマでデータを持つといった対応が必要となる想定です。
4	6. 2 (2)	6. 移行に係る作業 6. 2 実施方法 (2) 要件定義、設計、開発、テスト 修正が生じる場合、現行の処理・機能を十分に理解した上で、概念設計書、基本設計書、詳細設計書、プログラム説明書等について追加・修正が必要であり、それぞれ貴機構にレビュー頂き、承認を頂く理解でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。
5	7. 1 (1)	7. 運用保守 7. 1 作業内容 (1) 調査依頼、問合せへの対応 ・調査依頼での不具合については軽微な修正に限られる理解でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。ただし、本件の移行工程に起因する不具合が発生し、本件の契約不適合責任に該当した場合には、その定めに従って対応いただくこととなり、不具合の内容によっては軽微な修正のみになるとは限りません。
6	7. 1 (2)	仕様書 7. 1 (2) の作業について、現行どのような方法で対応しているか、 ご教示いただけますでしょうか。（運用保守担当業者様の独自ツールで対応している等）	Apache のログについては、セキュリティ上の確認では IPA（独立行政法人情報処理推進機構）が提供しているウェブサイトの攻撃兆候検出ツール iLogScanner を利用し、分析のための集計では運用保守担当業者の独自ツールが利用されています。 他のログについては、解析ツール等はなく、Error 等の異常を示す特定の語句が含まれ

			る箇所を抽出して目視での確認となっております。
		(以下、空白)	